



新総合産業高校について

○学校の特色について

- ・新総合産業高校は、令和2年4月に開校し、1期生が入学
- ・当面は武生工業高校と武生商業高校の2キャンパスにおいて授業実施(令和7年4月から、1キャンパスへ移行)
- ・各学科の専門科目に加え、総合産業高校として、学科を横断する授業・実習を実施
- ・地域の企業のニーズに応え、専門知識・技能を習得し、様々な分野に活用できる多面的な課題解決能力を持った、地域産業を支える人材を育成

○学校の名称(令和2年4月から)について

【福井県立武生商工高等学校】

- ・武工高、武商高はいずれも武生高から分離独立した歴史を持つことを「武生」によって示す。(これまでの総合産業高校(奥越明成、若狭東、坂井)はいずれも地名を冠している)
- ・工業学科と商業学科を併置する高校であることを「商工」によって示す。なお、全国の商業高校と工業高校の統合では、5割が商工と命名している。

○学校の位置(令和7年4月から)について

【越前市文京一丁目】(福井県立武生工業高等学校所在地)

- ・電気科実習棟(平成6年)、建築実習棟(平成10年)など工業校舎が比較的新しい。
- ・武生工業の施設設備を武生商業に移転新設するよりも、武生商業の施設設備を武生工業に移転新設の方が安価。
- ・全国の商業高校と工業高校の統合では、9割が工業高校に設置。

○丹南地区再編の今後のスケジュール

福井県立学校設置条例において、名称および位置を明記

- ・9月県議会 県立学校設置条例改正案提出
- ・11月1日 条例施行

